

第2単元 直方体や立方体の体積A

問題番号	配点	解 答(許容)	評価規準	つまずきと指導の手だて
①	15 (各5)	① $3 \times 5 = 15$ ($5 \times 3 = 15$) ② $3 \times 5 \times 4 = 60$ ($5 \times 3 \times 4 = 60$) ③ 60cm^3	知技 体積は、 1cm^3 の何個分で表せることを理解している。	1cm^3 が、1段目に何個並び、それが何段積めるかを確認、全部で何個あるかを考えさせるようにする。
②	40 (各10)	式 $7 \times 7 \times 7 = 343$ 答 343cm^3 式 $2 \times 4 \times 3 = 24$ 答 24m^3	知技 直方体や立方体の体積を公式を用いて求めることができる。	公式にあてはまる箇所の長さが正しくつかめているか、計算が正しくできているか、単位が正しく求められているかを確認する。
③	20 (各10)	式 $4 \times 6 \times 3 = 72$ 答 72cm^3	知技 展開図を組み立ててできる直方体の体積を、公式を用いて求めることができる。	展開図を組み立ててできる直方体の縦・横・高さが何cmになるかを考えさせるようにする。
④	15 (各5)	① 1000000 ② 1000 ③ 1	知技 m^3 と cm^3 、LやmLと cm^3 の関係を理解している。	1m^3 の立方体の縦、横、高さが100cmであること、内りの縦、横、深さが10cmの入れ物に入る水の量が1Lであることを確認する。
⑤	10 (各5)	① 6000 ② 6	知技 容積を cm^3 とLで求めることができる。	まず、公式にあてはまる箇所の長さを確認し、立式させる。 $1\text{L} = 1000\text{cm}^3$ であることを確認する。

第2単元 直方体や立方体の体積B

問題番号	解 答(許容)	評価規準	つまずきと指導の手だて
①	ちさと…㊦、ひとし…㊧、めぐみ…㊨	思判表 複合図形の体積の求め方を図と説明を対応させて考えている。	多様な方法を式で表すだけでなく、図と対応させながら、どのように考えたのかを式から読み取る活動を取り入れる。
②	ちさと…㊩、ひとし…㊪、めぐみ…㊫		
③	(略、直方体に変形して求めていることにふれていれば可とする。)		

▶ 思考力・判断力・表現力の評価

評価	A	B	C
正答数	7～6問	5～3問	2～0問

▶ 主体的に学習に取り組む態度の評価

評価	A	B	C
選択内容 記述内容	3項目とも意欲的であり、感想とさらに学習したいことの2つの観点で書かれている。	3項目ともおおむね意欲的であり、感想とさらに学習したいことのどちらかの観点で書かれている。	どの項目も消極的であり、感想やさらに学習したいことが書かれていない。